

CONTENTS

CONTENTS／編集方針	01
ごあいさつ	02
会社概要	03
2006年度活動ダイジェスト	05
経営と体制	
経営方針と企業統治	06
社会性報告	
社会とともに	09
社会貢献活動・コミュニケーション	14
環境活動報告	
事業活動と環境負荷	15
環境会計	16
環境基本方針と環境行動計画	17
環境経営の強化	20
グリーン調達の推進	21
製品環境対策	22
地球温暖化防止対策	26
グリーンファクトリーの推進	28
環境ソリューション活動	31
サイトレポート	35
環境活動の沿革	42

報告書の範囲

対象期間

2006年度(2006年4月1日～2007年3月31日)の取り組みや成果を中心として記載しています。

ただし、一部にはデータの推移を表すための過去のデータや活動実績および2007年7月までの実績が含まれています。

対象事業所

FDK株式会社3工場(湖西工場、山陽工場、いわき工場)
主要関係会社13社

〈国内6社〉 FDKエナジー(株)、(株)FDKメカトロニクス、
(株)FDKエンジニアリング、FDKライフテック(株)、
(株)富士電化環境センター、FDKエコテック(株)

〈海外7社〉 FUCHI ELECTRONICS CO., LTD.,
PT FDK INDONESIA, FDK LANKA (PVT) LTD.,
XIAMEN FDK CORPORATION, SHANGHAI FDK
CORPORATION, SUZHOU FDK CO., LTD.,
FDK (THAILAND) CO., LTD.

データの集計範囲

地球温暖化防止、廃棄物の削減、化学物質の排出量削減、事業活動と環境負荷などのパフォーマンスデータは、FDK株式会社の工場と国内グループ会社を集計の範囲としています。海外グループ会社の生産拠点については、「サイトレポート」に環境負荷データの一部を記載しています。

FDKグループの拠点数と報告書の範囲

	区分	拠点数	連結会社	報告書の範囲	データの集計範囲
国内	自社工場	3	-	3	3
	自社オフィス(本社・営業)	9	-	9	0
	グループ会社	6	4	6	6
海外	グループ会社(生産拠点)	9	8	7*	(サイトレポート)
	グループ会社(営業拠点)	5	4	0	0

* FDK TATUNG(THAILAND)CO.,LTD.(タイ)は連結会社ですが、2005年度から生産活動を停止していますので、報告書の範囲としておりません。

編集方針

FDKグループでは2001年3月期より「環境報告書」を発行し、2006年版からは環境保全活動報告だけでなく、社会的側面の内容を盛り込んだ「FDKグループ社会・環境報告書」を発行しています。今回で2回目の社会・環境報告書となります。

この報告書は、FDKグループの持続可能な社会実現に向けた取り組みを分かりやすくお伝えすることを目的としてまとめたものです。図表やグラフ・写真をできるだけ多く取り入れて表現し、環境報告におきましてはFDKグループの環境行動計画の項目毎のページ構成として、目標と活動状況を対比しやすいようにまとめました。

編集にあたっては、GRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポート・ガイドラインVersion3.0」、環境省の「環境報告書ガイドライン2003年版」、他を参考としています。

今後もさらに読みやすい報告書となるように努めながら、毎年1回定期的に発行していく予定です。FDKグループでは本報告書により、皆様との双方向のコミュニケーションを図っていきたく考えております。今回からアンケートはペーパーレスの観点から用紙を廃止してインターネットでのアンケートのみにさせていただきました。引き続き皆様からのご意見をお聞かせいただければ幸いです。

想定読者

お客様、お取引先、投資家、株主、地域社会、行政、社員などの多様なステークホルダーを対象としています。

インターネットURLアドレス

〈FDKグループの環境活動〉

http://www.fdk.co.jp/kankyou/kankyou_index.html

〈FDKグループ社会・環境報告書アンケート〉

<http://www.fdk.co.jp/kankyou/questionnaire.html>